

2018 年 10 月 1 日から 2025 年 8 月 31 日の間に
当院で減量代謝・改善手術を受けられた方へお願い

当院では、上記該当患者さんのカルテを分析することで下記の臨床研究を実施しております。
この研究に関するお問い合わせ、また「ご自身の診療録（カルテ）は除外してほしい」と望まれる方は下記お問い合わせ先までご連絡下さい。

【研究課題名】

当院での減量・代謝改善手術後の体重推移と体組成の関連からみた今後の取り組み

【研究の目的】

肥満症に対する治療法は、外科的治療と内科的治療が存在します。外科的治療は様々な術式がありますが、現在日本で行われている手術のほとんどが 2014 年に保険適用となった腹腔鏡下スリーブ状胃切除術です。外科的治療はスムーズな体重減少が得られる一方で、外科的治療単独では長期的な体重減少の維持は困難であり、適切な食事療法や運動療法を含む内科的治療の継続も不可欠です。そこで、術前術後の体重推移と体組成の変化の特徴から、リバウンドの要因を明らかにすることで、術後患者への栄養・運動介入のあり方を検討することを目的としています。

【研究の対象】

2018 年 10 月 1 日から 2025 年 8 月 31 日に当院で減量代謝・改善手術を受けられた方

【研究に用いる試料と方法】

（試料）術前、術後退院時、術後 1 ヶ月、3 ヶ月、6 ヶ月、12 ヶ月時点の体重、体組成データ（体脂肪量・体脂肪率・骨格筋量・筋肉量全体・基礎代謝量）。

（方法）術後 12 ヶ月時点で「体重減少良好群：%EWL（超過体重減少率）が 35%以上」と「体重減少不良群：%EWL が 35%未満」に分類し、体組成（体脂肪量・体脂肪率・骨格筋量・筋肉量全体・基礎代謝量）を比較します。

【個人情報の取り扱い】

個人情報については、記号・番号化などで匿名化します。すべてのデータは当院栄養科で責任をもって管理します。医学雑誌や学会発表に公表される時も、個人を特定されることはありません。研究に関する資料・情報は、原則研究終了後 5 年間または結果公表後 3 年間のいずれか遅い日まで保管します。

今回の研究に協力しないことによって、当院の今後の治療において不利益を被ることはありません。

【問い合わせ先または研究への利用を拒否する場合の連絡先】

社会医療法人景岳会 南大阪病院 診療支援部 栄養科 藤森 祐美

〒559-0012 大阪市住之江区東加賀屋 1 丁目 18-18

Tel: 06-6685-0221（代）